



バイオ分野で独社と連携

大阪バイオ・ヘッドクォーター 10/5(木)

042235

大阪府など産官学のバイオ推進組織である大阪バイオ・ヘッドクォーター(岸本忠三代表、元大阪大学総長)は4日、ドイツ・バイエルン州のバイオ・エム・バイオクラオペンチャーが立地している。大学や研究所など世界的な研究機関も多才分野の連携強化に取り組む協定を結んだ(写真)。両地域で新技術や研究成果、企業動向などの情報交換を進めて、新ビジネスの成立や関係強化を目指す。

大阪バイオはバイエルン州との連携強化で、バイオ分野のビジネス活性化を目指す。海外のバイオクラスターと協定を結ぶのは、中国・上海に続き2例目。

大阪府など産官学のバイオ推進組織である大阪バイオ・ヘッドクォーター(岸本忠三代表、元大阪大学総長)は4日、ドイツ・バイエルン州のバイオ・エム・バイオクラオペンチャーが立地している。大学や研究所など世界的な研究機関も多才分野の連携強化に取り組む協定を結んだ(写真)。

大阪バイオはバイエルン州との連携強化で、バイオ分野のビジネス活性化を目指す。海外のバイオクラスターと協定を結ぶのは、中国・上海に続き2例目。